

*開催の お知らせ

『合格者の話を聞く会』

◆日時 **2025年12月9日(火) 15:30～17:10**

今年度教員採用試験に合格された学生たちから、
教員採用試験の体験談や勉強方法などをお話して頂きます！

皆さまぜひご参加ください☆

◇会場：総合棟 4 階 多目的教室

☆申し込み方法☆ (次の①、②どちらかの方法でお申し込みください)

- ① メール申し込み※ ② 教職課程センター多摩相談室へ直接来室
※メール申し込みの際は下記必要事項を必ず明記してください
→【氏名・学部学科・学年・学生証番号・電話番号・大学メールアドレス】
※件名に「合格者の話を聞く会参加希望」と明記してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

※申し込み締め切り・2025 年 12 月 8 日(月)17:00

～皆さまのご参加お待ちしております！！～

(月・水)・・・柳原先生
(火)・・・源田先生

※教職履修・単位に関わる質問は、
所属学部の事務課窓口へお願いします。

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ (窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み)

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

- ①氏名 ②学部・学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで) ⑥相談内容
⑦メールアドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

令和9年度（令和8年度実施）教員採用試験日程について

【相談指導員：柳原 忠夫】

－東京都は例年と同じ時期、7月5日（日）に一次試験を実施予定－

早くも来年度の教員採用試験（一次試験）の日程を発表した自治体が出てきました。下記の表を参考にしてください。

「早くも」と書きましたが、実は昨年と同じ時期にも同様の記事を書いており、その時はもっと多くの自治体が次年度の日程を発表していました。今回、自治体の日程発表が少ないのは、いろいろと噂されている「共同実施」（一次試験を同じ日程で同じ問題で行う）などが検討されているからかも知れません。逆に考えれば、現時点で日程を発表している自治体は「共同実施」を行わない、という結論を出したと判断することもできるでしょう。もちろん、この後どうなるかわかりませんが。

さて、表を見ると、一番早いのは山口県と長崎県です。今年は茨城県と静岡県・静岡市・浜松市、新潟県・新潟市も5月の日程だったので、来年度も同様の日程になることが濃厚です。一方、福岡県・福岡市・北九州市は、今年は6月だったのに来年は7月に「後倒し」しています。理由は不明ですが、事務処理上不都合があったのでしょうか。また、東京都を始めとする関東近県は7月5日に集中しそうです。ちなみに、今年の横浜市は二次試験の合格発表が10月8日と全国でも最も遅かったのですが、来年度は東京都並みに9月中旬に発表すると言っています。これは朗報ですね。

自治体名	一次試験予定日	自治体名	一次試験予定日
青森県	令和8年7月11日	三重県	令和8年6月13日
岩手県	令和8年7月11日	岡山県	令和8年7月4・5・11・12日
福島県	令和8年7月11日	岡山市	令和8年7月4・5・11・12日
埼玉県	令和8年7月5日	広島県・広島市	令和8年7月を予定
さいたま市	令和8年7月5日	山口県	令和8年5月9・10日
東京都	令和8年7月5日	福岡県	令和8年7月12日
横浜市	令和8年7月5日	福岡市	令和8年7月12日
岐阜県	令和8年6月13日	北九州市	令和8年7月12日
愛知県	令和8年6月13日	長崎県	令和8年5月10日

出典：「教職課程」2025年12月号

このように、自治体によって試験日が2カ月も違うので、自分の志望する自治体の試験日程を考慮して勉強のスケジュールを立てる必要があります。当然ながら、一般教養試験の有無や、一次試験に小論文や面接があるかどうかなどによっても準備の仕方が違ってきます。

また、東京都と故郷の両方とか、力試しとかで2つ以上の自治体を受験する人も少なくありません。複数の自治体を受験することにはそれなりのメリットもあるので、皆さんも受験しようと思う自治体と試験日程を見て、よく考えてみましょう。さらに、大学3年生前倒し受験を実施する自治体も増えていますが、自治体によって試験内容や受験できる教科等がさまざまなので、よく調べる必要があります。さらに、10月に願書を出して12月に試験を受ける「秋期選考」を実施する自治体もあります。

一次試験の4カ月～5カ月前には詳しい実施要綱が出ると思われるので、各自治体のホームページなどを注意してよく見ておきましょう。